

科目（講座名）	体 育	2 単 位	必履修
教科書	現代高等保健体育（大修館書店）	担当教諭	
副教材			

学習の目標

- ①スポーツを通して、心身発達をうながし生涯を通して運動を実践する態度や習慣を身に付ける。
- ②自らが運動の必要性を理解し、計画・実施ができることを意識し、グループ学習させる。
- ③チーム作りを通して、話し合いの中で円滑な仲間との関係を作る。

授業内容

前期、後期で
 バドミントン・バレーボール・バスケットボール
 サッカー・ハンドボール・ソフトボール
 卓球・テニス、基礎トレーニングから選択
 ※施設の関係上、種目を変更することもある。

学習方法

- ①各自が自分自身の健康を意識し、運動を処方し、実践できることを意図する。
- ②グループ学習において、個人の技術から集団技術への展開を意識し計画的に活動できるようにする。チーム作りにおいて、集団の一員としての自覚を持ち、協力し、ゲームにおいて戦略・戦術を考え、作戦をたて、チームを作り上げていく。

評価の観点

関心・意欲・態度	各種目の特性を理解し、互いに協力し、励まし合いながら練習や競技を行おうとする。勝敗に対して公正な態度がとれる。
思考・判断	自己の能力に応じた目標や課題を設定し、効果的な練習の仕方や競技の仕方を工夫することができる。
技能	チームや個々の能力に応じた課題の練習や、ゲームを通して、集団的・個人的技能を高めることができる。
知識・理解	各種目の特性や学習の進め方、練習や競技の仕方を理解している。競技の運営やルール・審判法を理解している。

評価方法

各担当が実技テスト点、出席点 授業点をつけ5段階評価する。
 なお、授業参加状況、授業態度も評価の対象になる。
 学年末は年間の成績を総合的に判断し、評価する。

年間計画

学期	月	配当時間	単元	学習内容	学習上の留意点	
1	4	26	バドミントン バレーボール バスケットボール サッカー ハンドボール ソフトボール 卓球 テニス 基礎トレーニング から選択	体力づくり、巧緻性向上を目指す。	科学的見地に基づいた、トレーニング方法の伝達など、専門的知識の向上も図る。	
	5			基礎技術の習得と基礎体力の向上を目指す。		各種目の特性を理解し、お互いに協力しながら活動させる。
	6			グループ学習において、ゲームを意識し、計画的に協力しながら戦術・戦略を考えていく。		自己の能力やチームの特性に応じた課題を設定し、ゲームを通して個人的・集団的スキルを高めていく。
	7	水泳	泳法指導	安全の確保		
2	9	28	バドミントン バレーボール バスケットボール サッカー ハンドボール ソフトボール 卓球 テニス 基礎トレーニング から選択	泳法指導、タイム測定	科学的見地に基づいた、トレーニング方法の伝達など、専門的知識の向上も図る。	
	10			体力づくり、巧緻性向上を目指す。		各種目の特性を理解し、お互いに協力しながら活動させる。
	11			基礎技術の習得と基礎体力の向上を目指す。		自己の能力やチームの特性に応じた課題を設定し、ゲームを通して個人的・集団的スキルを高めていく。
	12	グループ学習において、ゲームを意識し、計画的に協力しながら戦術・戦略を考えていく。	自己の能力やチームの特性に応じた課題を設定し、ゲームを通して個人的・集団的スキルを高めていく。			
				作戦を立て、全員が協力してゲームを進められるようにする。		

3	1 2 3	16	<p>バドミントン バレーボール バスケットボール サッカー ハンドボール ソフトボール 卓球 テニス 基礎トレーニング から選択</p>	<p>体力づくり、巧緻性向上を目指す。</p> <p>基礎技術の習得と基礎体力の向上を目指す。</p> <p>グループ学習において、ゲームを意識し、計画的に協力しながら戦術・戦略を考えていく。</p> <p>作戦を立て、全員が協力してゲームを進められるようにする。</p> <p>※体づくり運動 (年間を通して実施) ・柔軟性、巧緻性、筋力、持久力など基礎的体力の向上</p>	<p>科学的見地に基づいた、トレーニング方法の伝達など、専門的知識の向上も図る。</p> <p>各種目の特性を理解し、お互いに協力しながら活動させる。</p> <p>自己の能力やチームの特性に応じた課題を設定し、ゲームを通して個人的・集団的技能を高めていく。</p>
---	-------------	----	---	--	---